

2021年10月1日

—工学部講義室と中央図書館の2施設に誕生—

広島大学と日本クライメイトシステムズがネーミングライツ契約を締結

国立大学法人広島大学(本部:東広島市、学長:越智 光夫、以下広島大学)と株式会社日本クライメイトシステムズ(本社:東広島市、代表取締役:松尾則宏、以下jcs)は、大学施設のネーミングライツ(施設命名権)取得に関する「国立大学法人広島大学ネーミングライツ事業実施契約書」(以下「本契約」)を締結しました。

広島大学は、施設の有効活用による自己収入の拡大を図り、教育研究環境の向上を目的としたネーミングライツ制度を2020年4月に導入しました。

このたび、東広島キャンパス工学部講義棟 B3「108講義室」と中央図書館1階「新聞コーナー」のネーミングライツ公募にjcsが応募し、選定委員会による審査を経て、ネーミングライツ・パートナーに選ばれました。2021年10月から2024年9月まで、本施設の名称はそれぞれ「jcs ROOM 108」「jcs Lounge」となります。

ネーミングライツ・パートナーとなるjcsは、1987年に東広島市で創業した車載用空調機器メーカーです。クライメイトシステムとは室温を快適に制御するしくみのことで、車内空間をより快適に過ごしてもらうため、そして環境負荷を最小限に抑えるため、細部への徹底したこだわりと創意工夫を積み重ねながら商品開発に取り組んでいます。また、自動車の電動化が急速に進む中で、バッテリー冷却システムの開発・製造も手掛けるなど、車両全体での熱を最適利用する、様々な製品の開発・製造に注力しています。

「jcs ROOM 108」は、工学部や情報科学部の学生が利用する工学部講義棟 B3にある講義室です。「jcs Lounge」は、中央図書館の新聞を閲覧するスペースです。館内南側に面した明るいスペースで、学部を問わず多くの学生に利用されています。



「108講義室」に設置される愛称名看板(上)
中央図書館1階「新聞コーナー」に設置される愛称名看板(左)

jcsは、本契約を機に本施設をサポートし、広島大学との連携を強化します。

■ネーミングライツの概要

1. ネーミング ライツ・パートナー	(1)法人名：株式会社日本クライメイトシステムズ (2)本社所在地：広島県東広島市吉川工業団地3番11号 (3)代表者：松尾 則宏
2. 対象施設	①東広島キャンパス 工学部講義棟 B3「108講義室」 延べ床面積：82㎡ 主な利用者：広島大学工学部、情報科学部の学生 ②東広島キャンパス 中央図書館「新聞コーナー」 延べ床面積：48㎡
3. 愛称名	〈アルファベット表記〉 jcs ROOM 108 〈日本語表記〉 ジェー シー エス ルーム108 〈アルファベット表記〉 jcs Lounge 〈日本語表記〉 ジェー シー エス ラウンジ
4. 契約期間	2021年10月1日～2024年9月30日



「jcs Room108」室内



「jcs Room108」外観



「jcs Lounge」室内



「jcs Lounge」室内

【本件に関するお問い合わせ先】

国立大学法人広島大学
財務・総務室 広報部 広報グループ
Tel:082-424-6013

株式会社日本クライメイトシステムズ
管理部 人事/総務チーム 人事グループ
Tel:082-420-9500

以上